



NO, 165

令和7年7月20日発行
諏訪地区社会福祉協議委員会

発行責任者 荒井 俊
(35) 0731

suwashakyo@net1.
jway.ne.jp

すわふくし



令和7年7月20日から8月20日の活動予定

ふれあいグループ・介護グループは特に活動はなし

子育て支援グループ

おもちゃライブラリー

7月25日（金）おやつの日

8月 8日（金）すくすくランド

高齢者支援グループ

さわやかクラブ

7月24日（木）ピンポンコロコロ

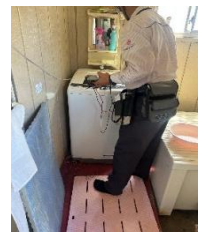
8月14日（木）お休み

報告

巡回安全サービス事業

6月18日にあんしん安全ネットワークチーム登録者を対象に、巡回安全サービス事業を実施しました。

専門的な知識や技術を持つ企業などの協力を得て、対象者を訪問しました。電気、ガスまわりの安全点検や家屋の点検を始め、火災予防や高齢者を狙う悪質商法、オレオレ詐欺の注意を呼びかけました。



洗濯機のアース取付

点検結果

- ①ガス警報器の未設置
- ②漏電遮断器の未設置、洗濯機のアースが付いていない等
- ③火災報知器の取付
- ④消火器の未設置、10年以上経過している等



漏電遮断器の設置



火災報知器の取付中

巡回安全サービス事業を通して、多くの高齢者の皆さんが安心して安全に生活できるよう、市社協及び諏訪地区社協は地域福祉の向上を目指します。

報告

ふれあいチーム生活支援福祉事業

事業趣旨は、協力会員と利用会員からなる会員登録制による有償の生活支援福祉事業です。協力会員は、利用会員の希望により、敷地内の草刈、はみ出した枝、照明器具等の交換取付け、高所棚の整理整頓、その他相談に応じ環境整備等のサービスを提供して利用会員の生活を支援し、地域福祉の増進を図ることを目的としています。

利用会員は、諏訪学区に居住し日立市社会福祉協議会のあんしん・安全ネットワーク事業に登録している方で

- ①ひとり暮らしの高齢者
- ②高齢者のみの世帯者です。

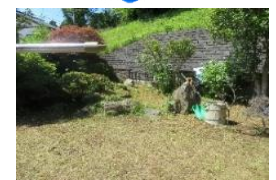
相談窓口 諏訪交流センター 33-3841
諏訪地区社協 35-0731



作業中



作業前



作業後



報告

歩く脳トレ スクエアステップ教室開催

6月16日（月）「認知症予防教室」を開催し、29名が参加されました。スクエアステップは、ゲーム感覚で誰でも楽しめる運動です。「歩く脳トレ」とも言われ、転倒予防、認知機能向上などを目的に筑波大学の教授により研究、開発されたものです。諏訪地区では好評で、今年で3年目になります。指導者のステップを見て、覚えて、マットのマス目を踏むのですが、最初は簡単ですが、徐々に左右、斜め方向の連続移動と難しくなり、頭と足の動きがあやしくなってきます。マットを渡り終わると迎えてくれる人と親指を立てて、イエーイ！笑顔が弾けます。

「マス目の線を踏まないように足元をよく見て！」「足を上げて！」など日常生活で注意したいことが運動の中に散りばめられています。

頭も身体も使い、地域の方と楽しく交流でき、脳が活性化した1日でした。



インタビュー

スクエアステップ教室に参加された方に

- ・頭では理解しているつもりでも、いざ身体を動かすと想像以上に難しくなりました。特に、普段の歩き方とは違う「小さな歩幅で大股に進む」という動きは新鮮で最初は進みにくさを感じました。この体験を通して、足元をしっかりと確認し、つまづかないように歩くことの重要性を改めて学ぶことができました。
- ・とてもおもしろかったので次回も参加したい。

という意見をいただきました。この機会に改めて歩くことの大切さを学ぶことができました。



報告

地域活動活性化事業開催

6月25日に「すわレインボーカフェ」が「カラフルコーヒー」で開催されました。あんしん安全ネットワーク登録者の「孤独感の軽減、健康増進」等が事業の目的です。

当日は、5名の高齢者及びスタッフ（日立市社協、諏訪地域包括支援センター、民生委員、諏訪社協推進委員、介護グループ）他の皆さんが出席されました。

実施内容は、

- ・カラフルコーヒーでのCCB（9月30日に行われる障害者による全国バリスタ大会）メンバーによるドリップの披露、懇談会及び軽食等です。
- ・「言葉の木」という葉っぱの形のメッセージカードに
 - ①それぞれ思い出の言葉として「本山の社宅時代」
 - ②大切にしている言葉 「ありがとう」
 - ③未来へのメッセージ 「いつまでも元気に過ごしたい」など思い思いの言葉を書いて「言葉の木」に貼り付けました。
- ・笹には七夕のお飾りをスタッフと一緒に作って飾りました。短冊には「いつも楽しい生活がおくれますように」、「健康で母のようにおだやかでいられますように」、「宝くじが当たりますよう」など、たくさんの願い事を書いて飾っていました。
- ・七夕の音楽に合わせて、歌を歌ったり、介護グループによる脳トレ（指運動）を実施しました。

高齢者の皆さんは、地域モビリティを利用して集まり、バリスタ全国大会準優勝者のメンバーが淹れるドリップコーヒー、ピザ、スイーツを楽しみながら会話も弾み終始和やかに進行了ました。

帰宅時には皆さん声をそろえて

「また来ます」と言って元気に帰って行かれました。



写真の左が「言葉の木」のメッセージと手作りの笹飾り
その前で自分達で作った七夕飾りを持って写真撮影。
折り紙をやるのは子どもの時以来と皆さん懐かしそうに作っていました。

